

ホープ Hope



～子どもも大人も元気な学校～

令和7年1月17日（金）発行 第8号

先週10日は荒天により登校時刻を遅らせました。地域によっては路面が凍結し子どもたちは滑りそうになりながら歩いて来ましたが、保護者・地域の皆様のご協力により無事に一日を終えることができました。本校では自治会の支援を受けて日頃から通学路の点検など行っていますが、路面や照明等子どもたちが歩く通学路（歩道）の安全確保の大切さを改めて感じました。また、毎日寒い中で見守りや言葉かけをしてくださっている方々にも感謝の気持ちで一杯です。

安全な登下校



まつやまっ子 Watch(ウオッチ)

○3学期の避難訓練を実施しました。

14日（火）に今年度3回目の避難訓練を行いました。1学期は地震、2学期は不審者、3学期は火災を想定しての訓練です。2学期は長崎県警本部からスクールサポーターを、今回は諫早消防署西諫早分署から5名の署員の方々を招きました。大勢の子どもたちが整然と避難する様子を褒めていただきました。

【注意点】

- ・避難時は煙を吸わないよう口をふさぐ。
- ・慌てず、静かに移動する。
- ・火遊びはしない。しかし、正しい火の使い方や大人の人に教えてもらっておく。
- ・（前日の日向灘の件に触れて）地震の後は揺れが収まってから安全な場所に逃げる。家のブレーカーを切ることやガスの元栓を閉めることをおうちの人に伝える。



まつやま小 Now(ナウ)

以前、真津山地区の社会福祉の増進に努めている民生委員・児童委員のことを紹介しました。9日（木）に校内民生委員児童委員協議会を開き、地区担当の民生委員と主任児童委員に集まっていただきました。子どもたちの健やかな成長のために、学校や家庭との連携が大切であることを共有しました。委員の中には毎朝通学路の危険箇所立って見守りをしてくださっている方がいます。「朝7時前には自宅を出る」「登校に幅があるので1時間以上立つこともある」「元気がない子を見かけると気になる（学校に連絡をいただくこともあり）」「行き帰りでごみ拾いをしている。」などの話を伺い驚きました。ほとんどがシルバー・シニア世代の方ですが、子どもたちや地域にたくさんの愛を注いでくださっています。

子どもたちから元気ももらいます。最近あいさつもよくなりました。顔見知りになり話しかけてくれます。



協議を受けて保護者の皆様と改めて共有したいことを2点まとめました。全ての子どもたちの安全安心のためご理解とご協力をお願いします。

◆登校時刻についての確認をお願いします

7時20分から40分をめやすに学校に到着するようにしてください。学校は8時から朝の会が始まります。冬場は夜明けが遅く、また、すぐに日が暮れます。防犯上一人ぼっちになる子どもがいないようにと考えています。地域の見守りの方々も心配されている様子です。

◆原則、歩いての登下校をお願いします

通学路での車の乗り降りや校内への車の乗り入れによりお子様自身や周囲の危険度が高まります。家族の方が一緒に歩き登校のサポートをしてくださっているケースがあります。「車でなければならぬか」ご家庭で話し合わせてみてください。 【発行者：校長 田中 美和子】